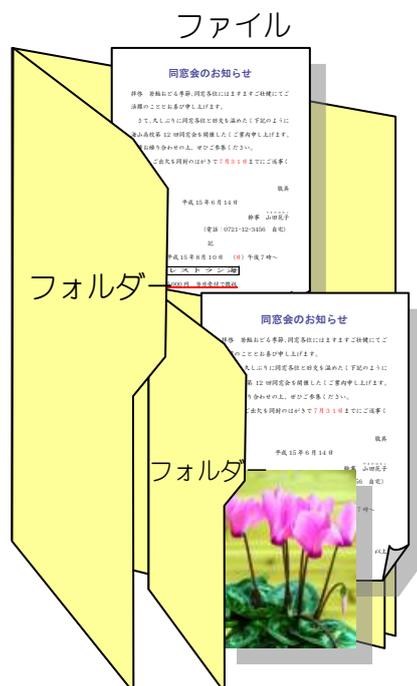
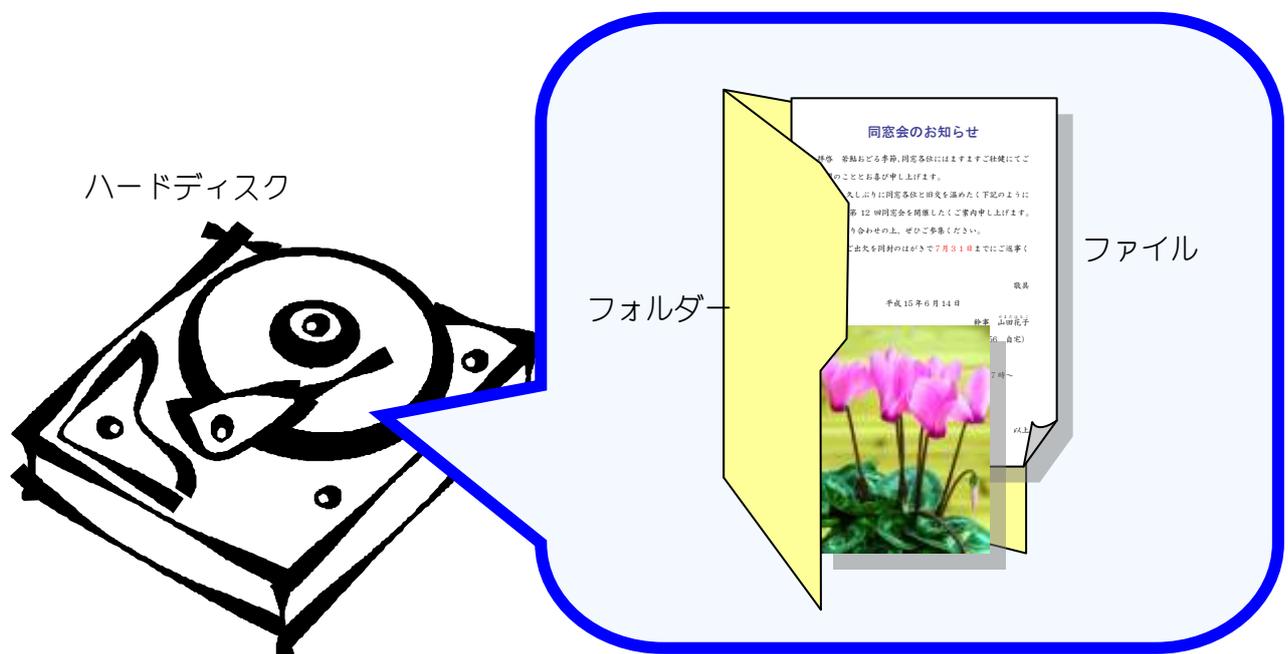


第1章 ■ ファイルとフォルダーの操作

STEP 1. ファイルの保存

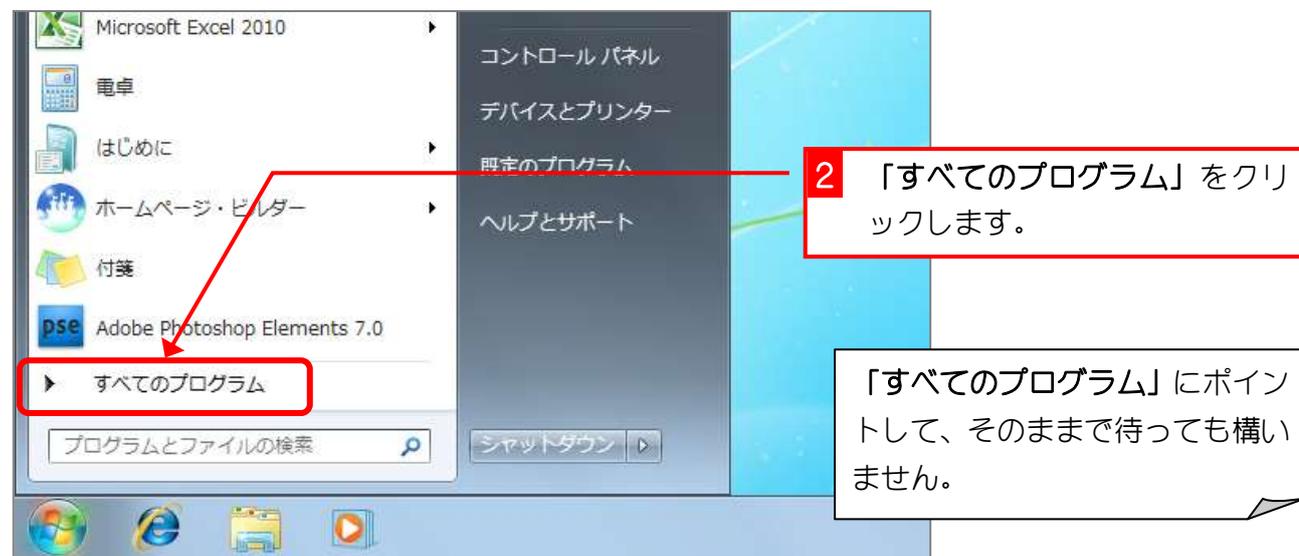
パソコンの中のデータやプログラムは**ファイル**という形で**ハードディスク**という記憶装置の中に記録されています。ワープロで作った文書やデジカメで写した写真のデータなども同じ**ファイル**の形で保存されています。これらのファイルを整理して保存するために**フォルダー**という入れ物を使います。

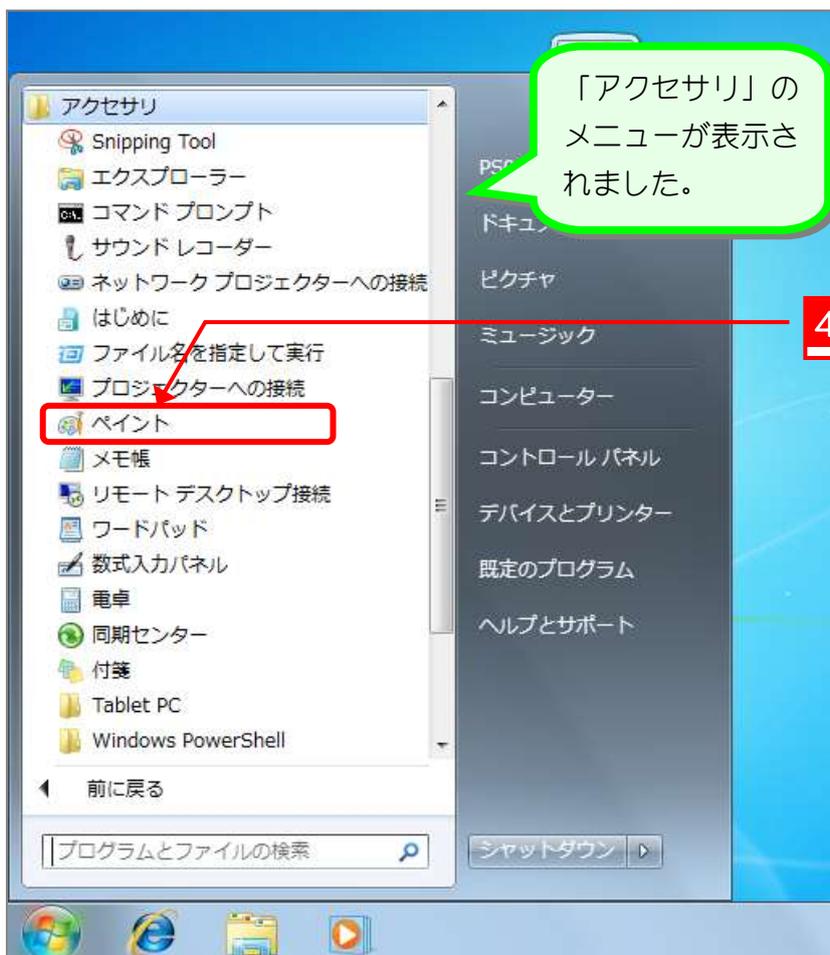
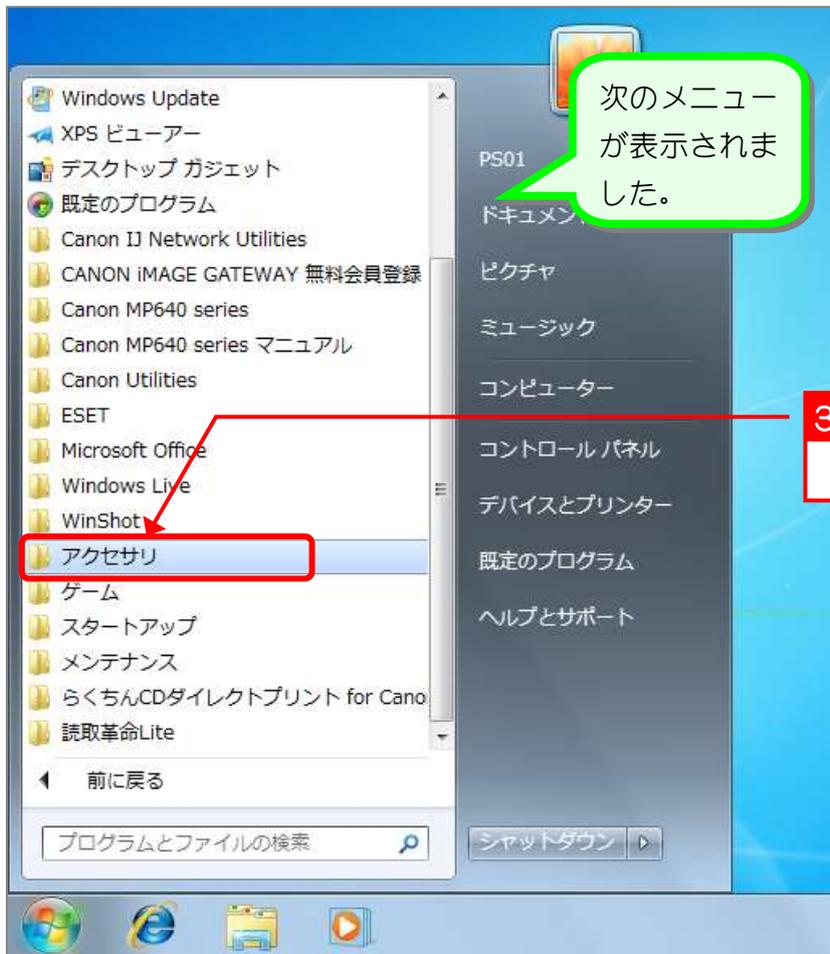


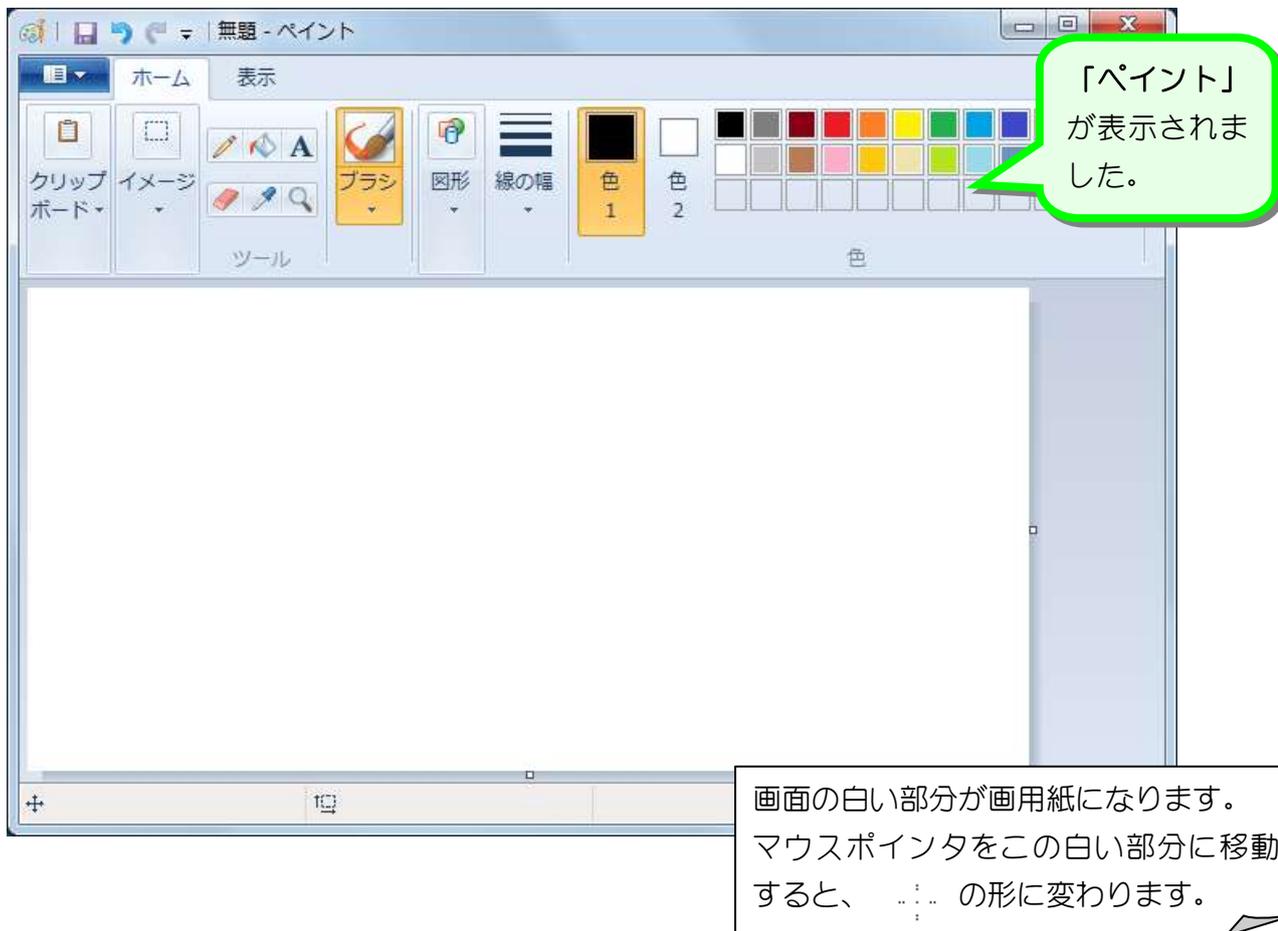
フォルダーの中には、ファイルのほかにフォルダーも作ることができます。

1. ペイントを起動しよう

ペイントを使って画像のファイルをピクチャに作ってみましょう。

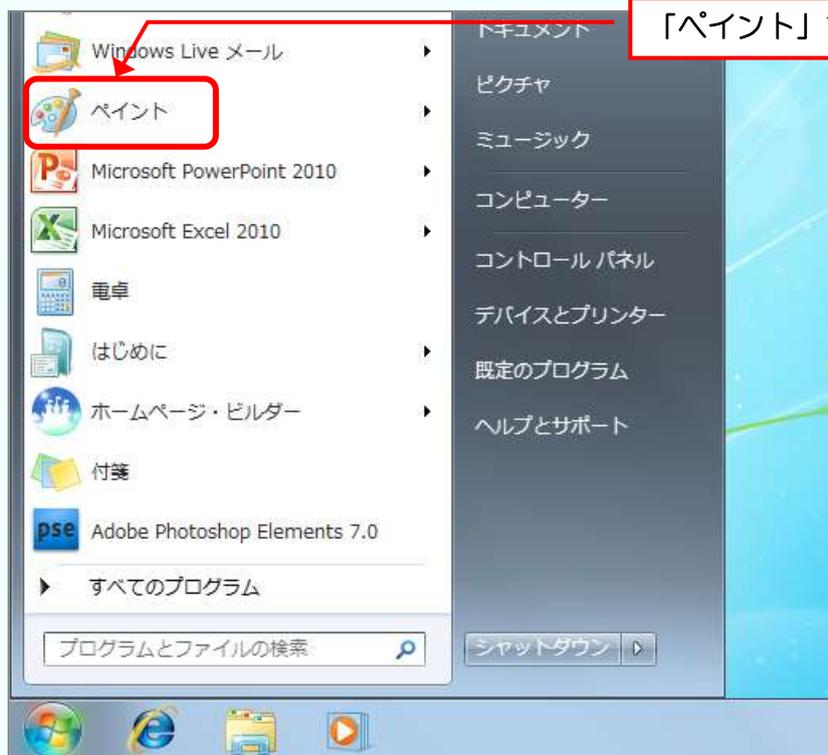




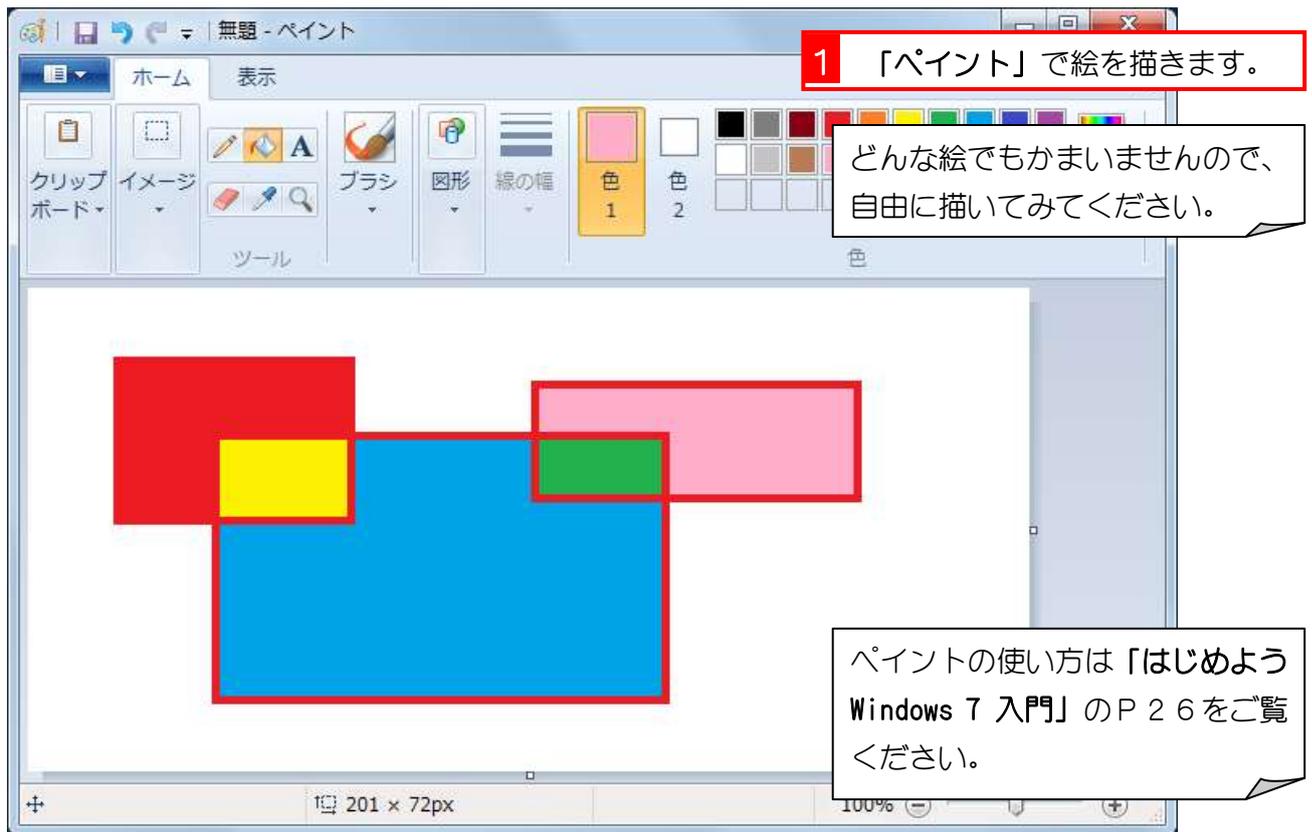


参考

スタートメニューの中に「ペイント」のアイコンがある場合は、それをクリックしても起動できます。

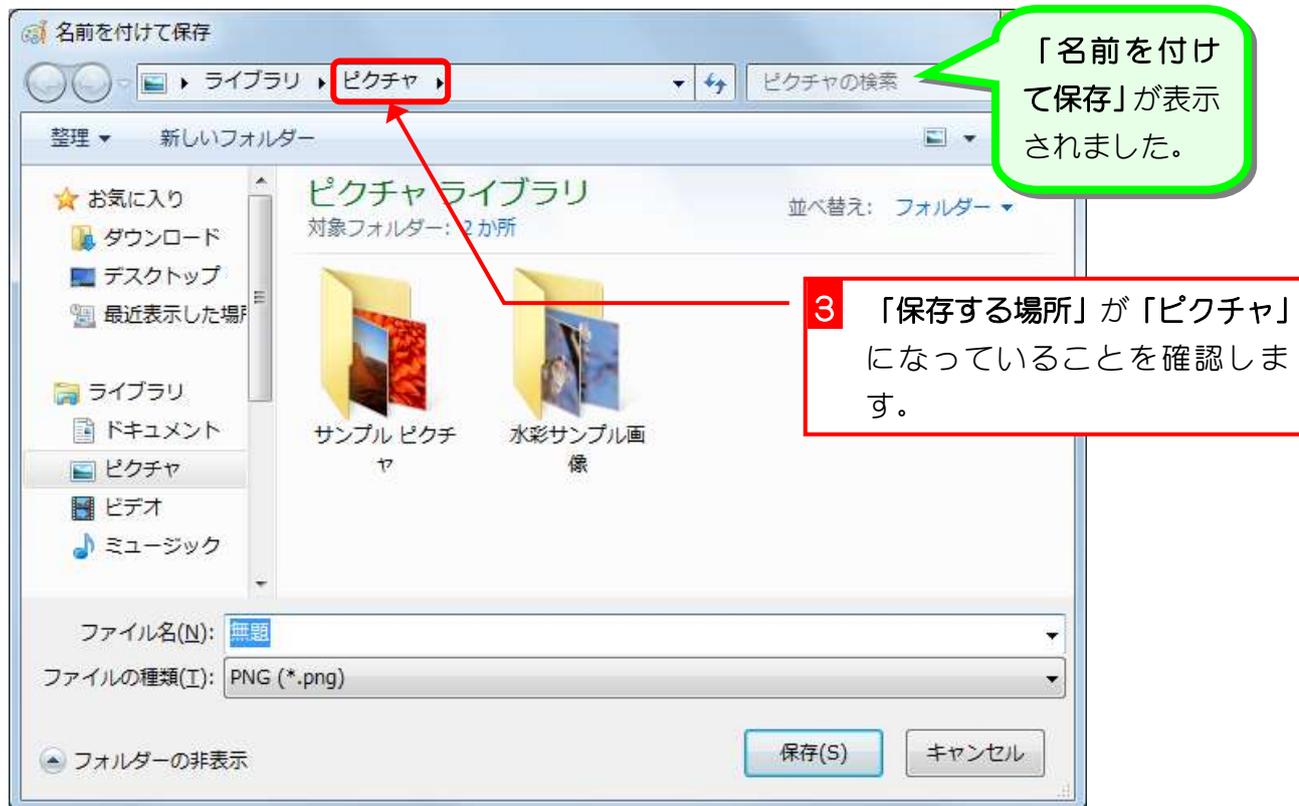


2. 絵を描きましょう

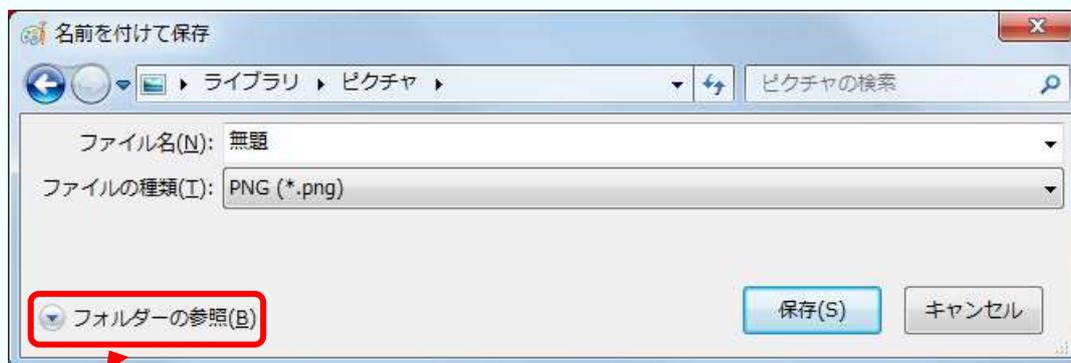


3. 絵を保存しましょう





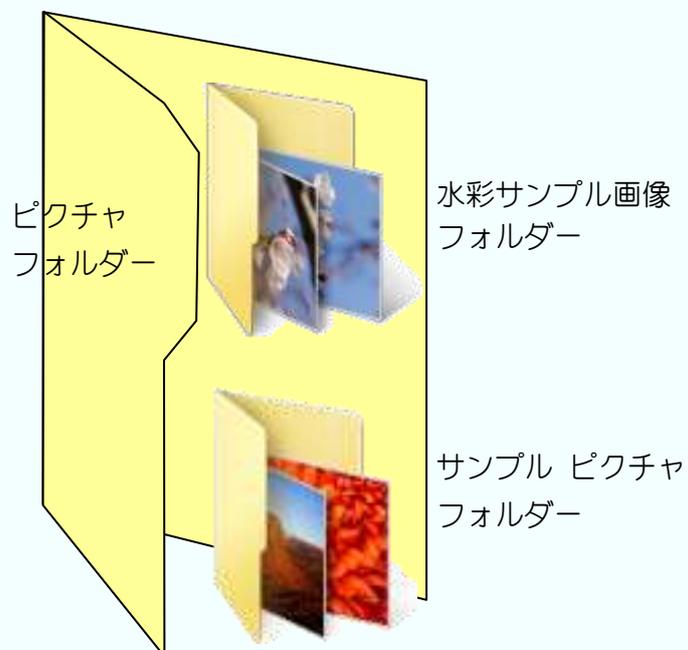
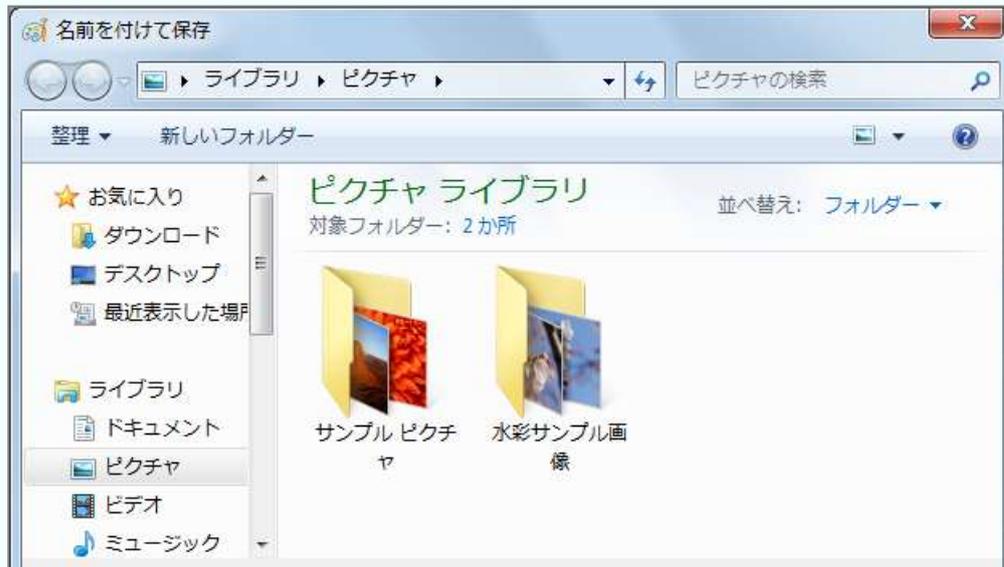
参考 「名前を付けて保存」の画面が小さいときは

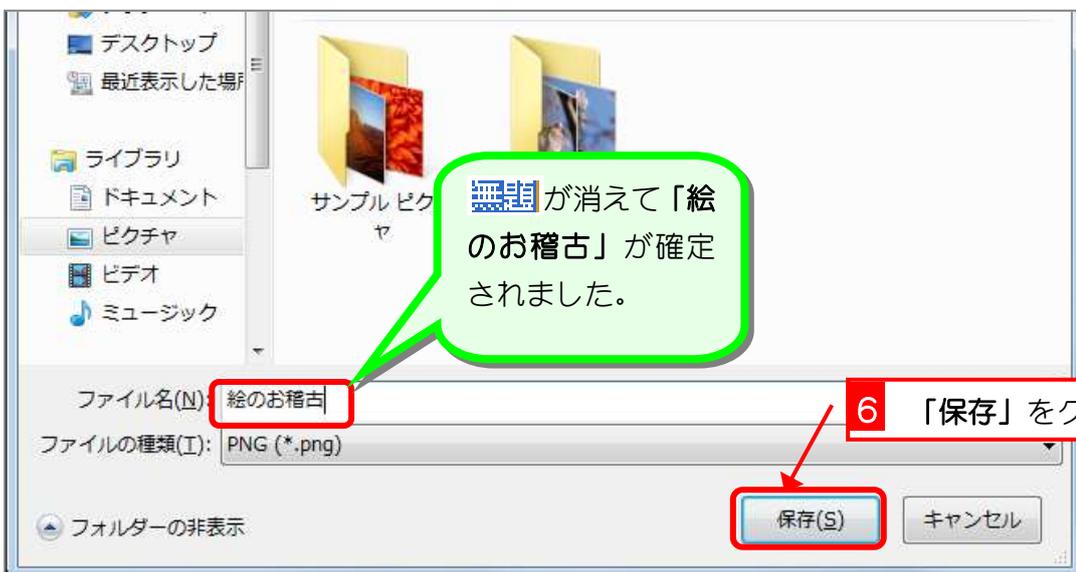
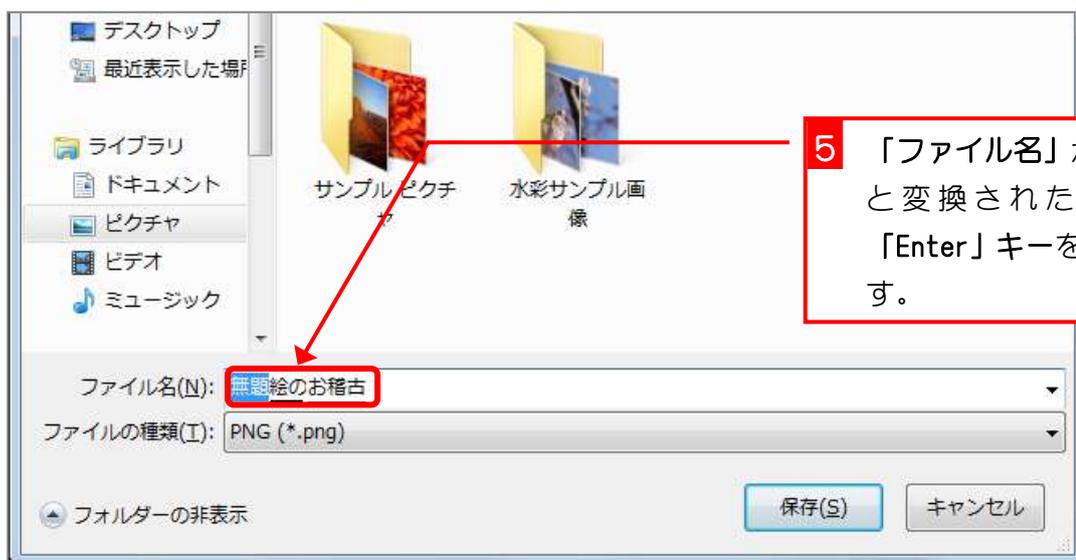
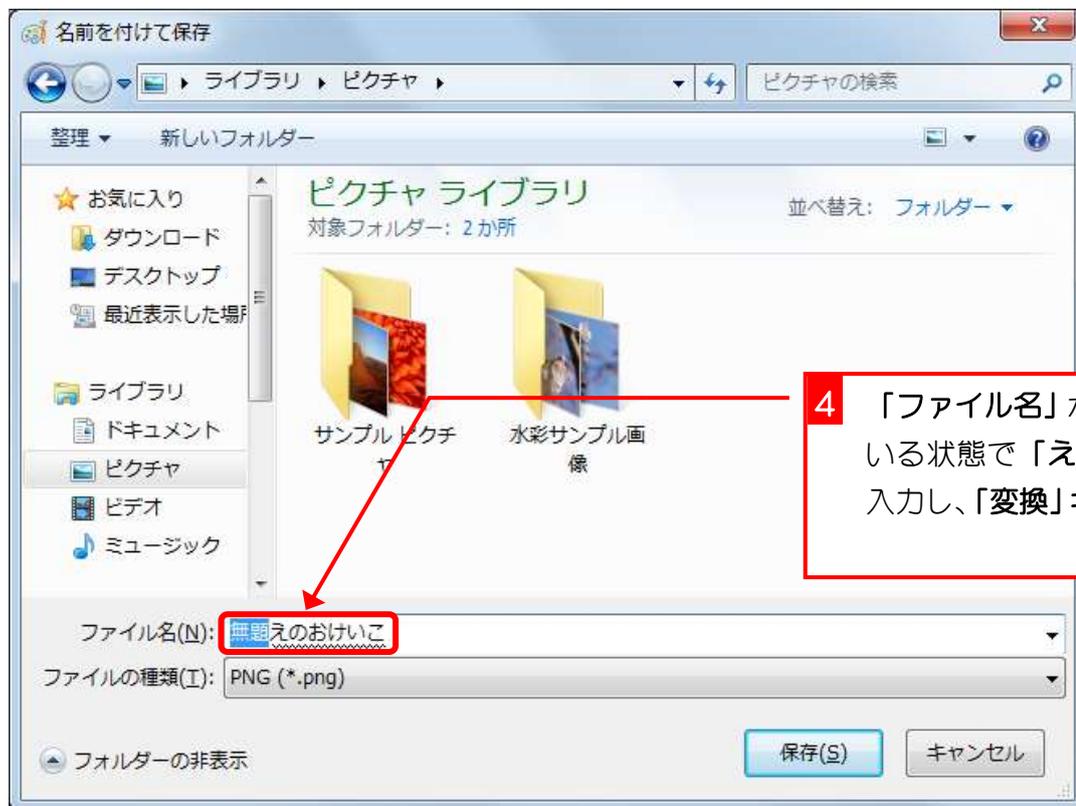


A 「フォルダーの参照」をクリックします。

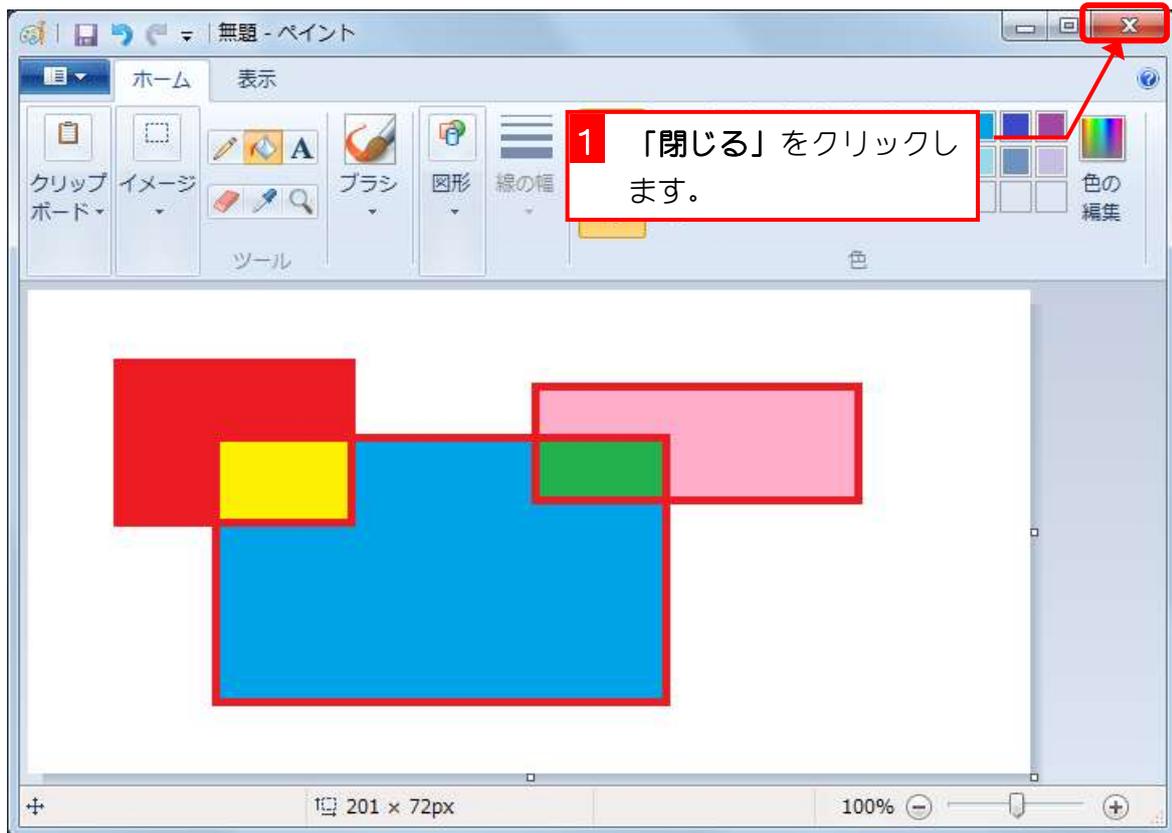
解説

「ピクチャ」は Windows 7 が標準で用意した、写真などを入れるための「フォルダー」(入れ物)です。下の図では「ピクチャ」フォルダーの中に「水彩サンプル画像」フォルダーと、「サンプル ピクチャ」が入っています。



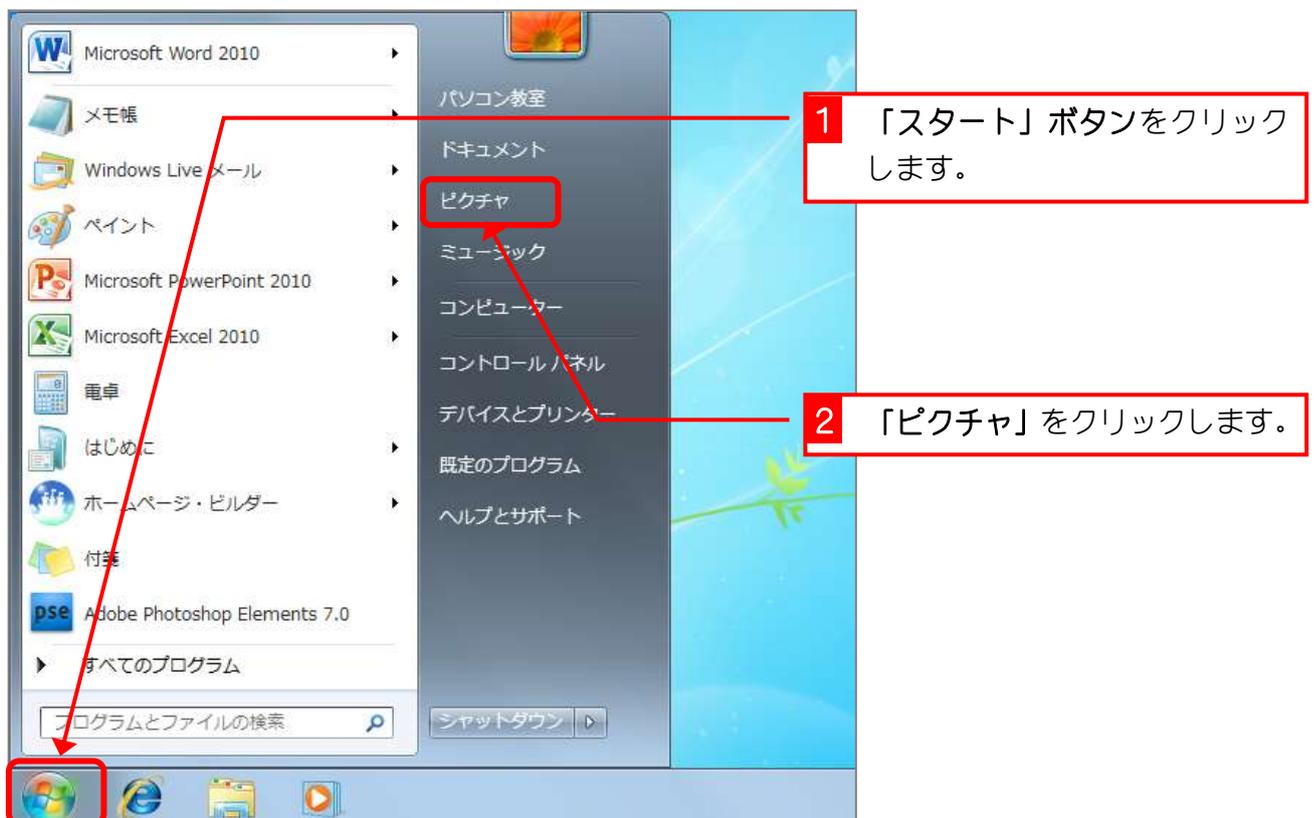


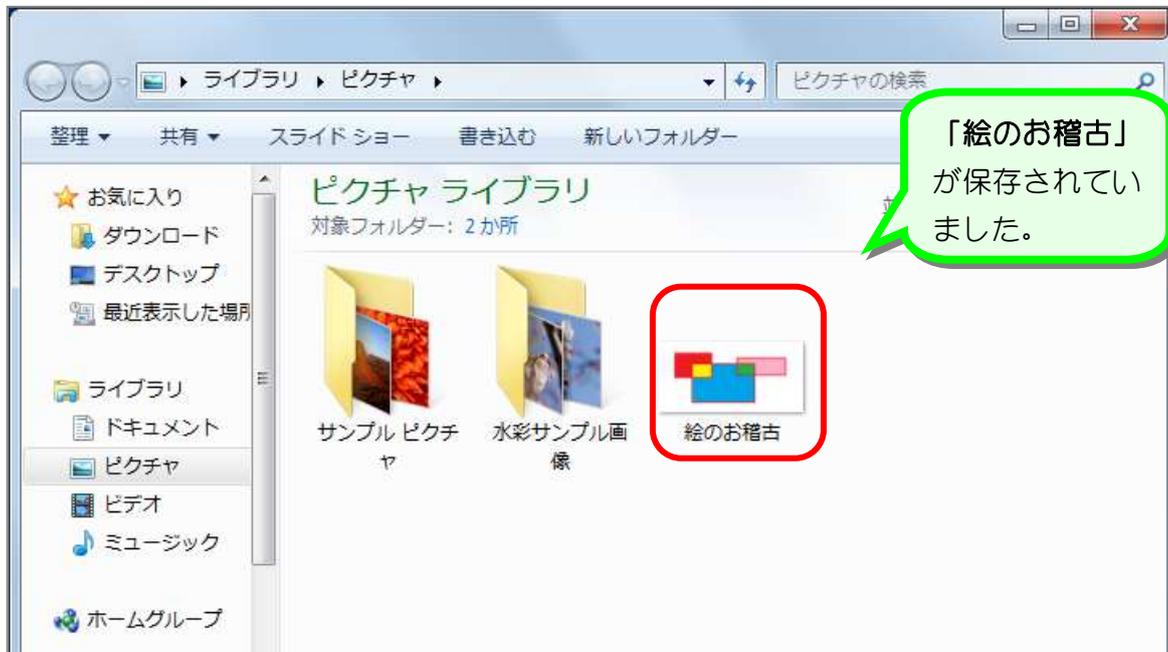
4. ペイントを終了しましょう



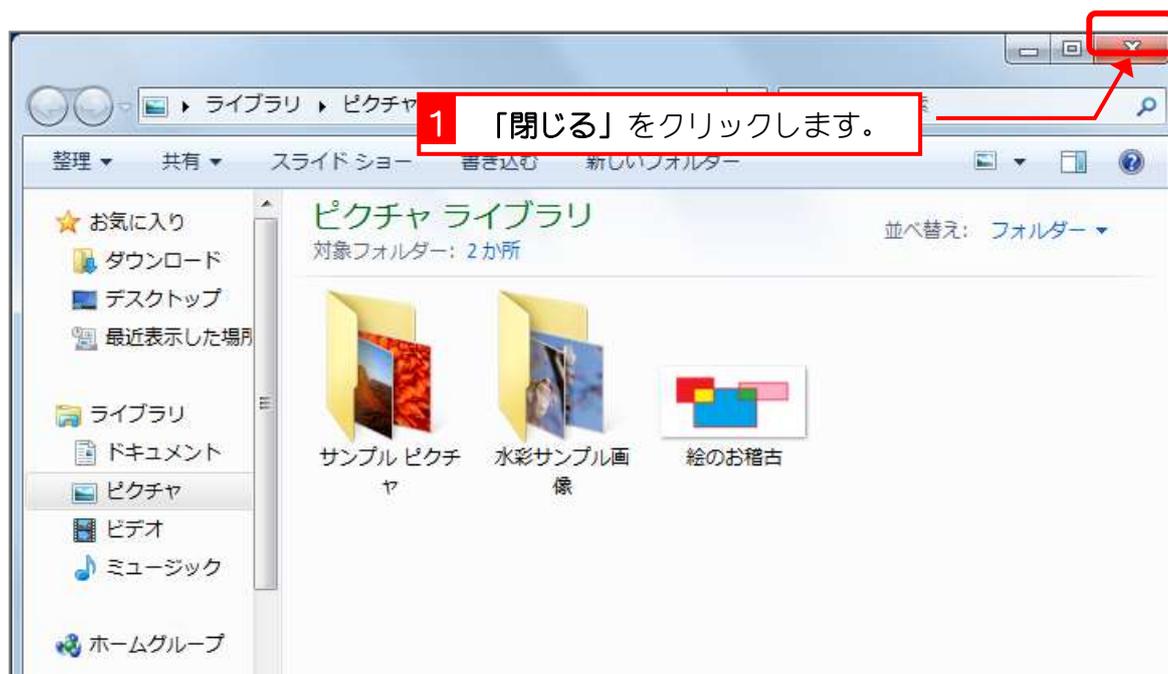
5. 保存したファイルを確認しましょう

スタートボタンから「ピクチャ」を開いて「絵のお稽古」が保存されているか確認しましょう。





6. ピクチャのウィンドウを閉じましょう



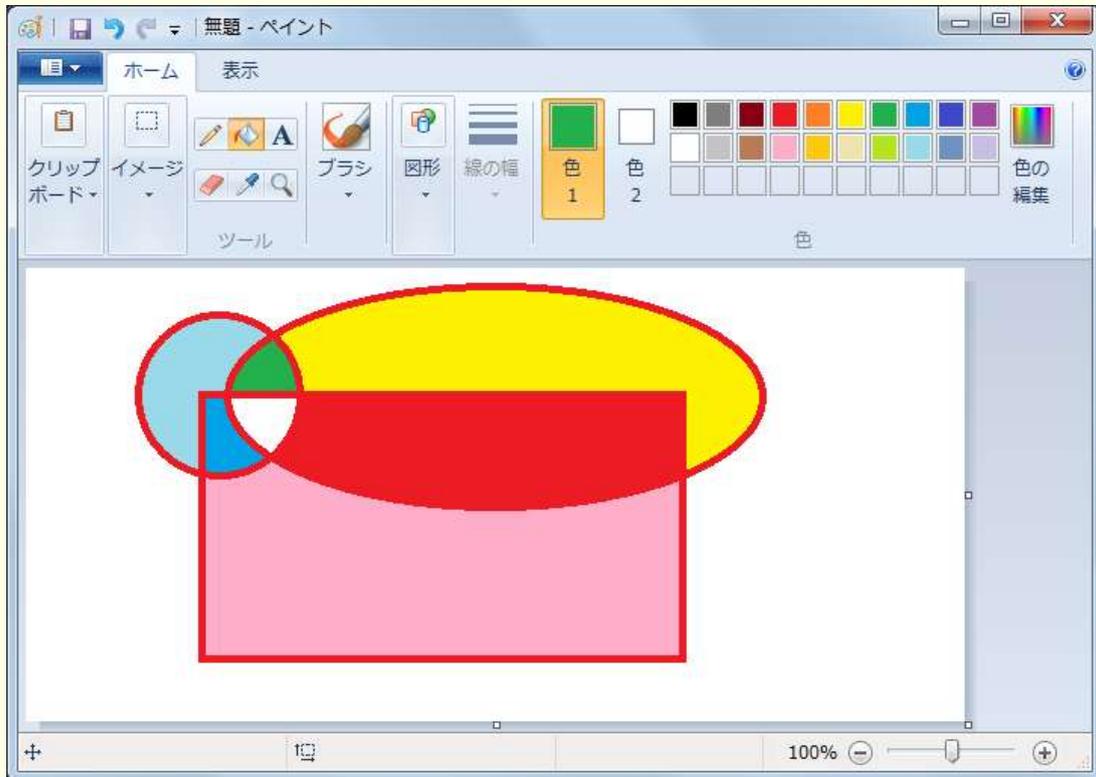
参考 アイコンの形

表示の仕方が変わるとアイコンの形も変わります。下のような表示の場合も同じ内容です。

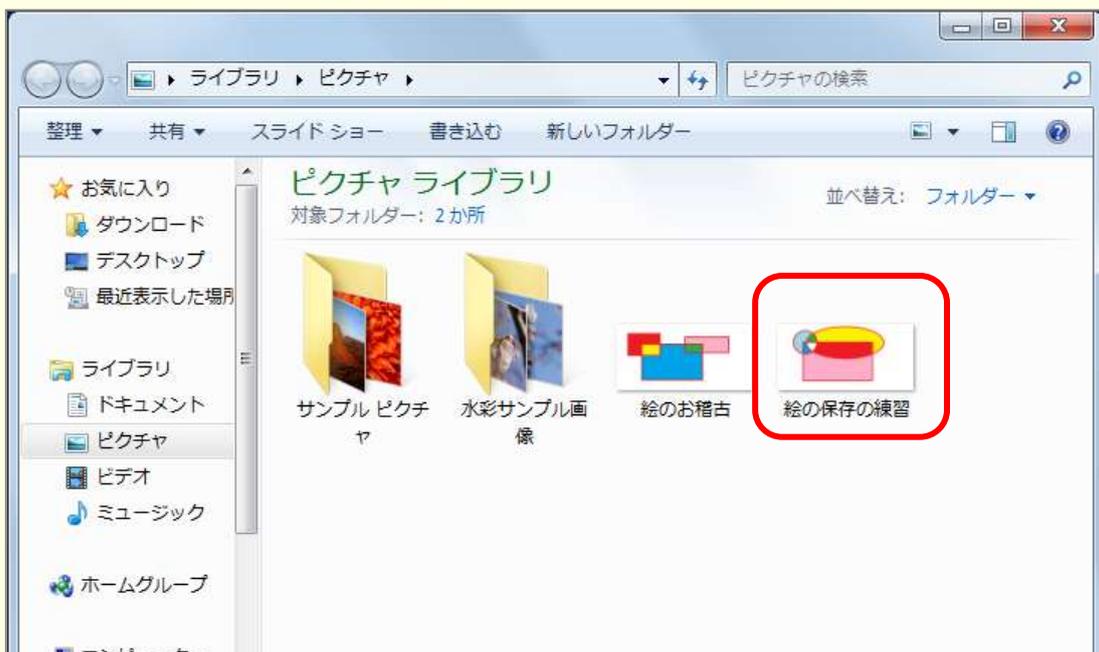


練習問題

- ペイントで下のような絵を描いて、「ピクチャ」フォルダーに保存しましょう。ファイル名は「絵の保存の練習」としましょう。



- 「ピクチャ」を開いて保存されたことを確認しましょう。



- 「ピクチャ」と「ペイント」を閉じましょう。